

【No 21】		《本単元について》 ・新たに開発 ・継承(改善) *該当するものに○	
【田園調布小 5年】		【単元名】「田べい販売プロジェクト」(35時間)	
目 標		地域の煎餅屋「しらはま」と連携し、「歴史と伝統、愛校心が伝わる記念せんべい」を作って販売する活動を通して、地域のニーズに合った商品を作成するために、市場調査や商品開発、広告宣伝、販売方法、利益還元など、関係者からのフィードバックを生かしながら、問題解決に取り組むことができる。	
教科(削減時数)		国(9) 社(4) 算(3) 理(2) 音() 図() 家(2) 体() 外() 総合(15)	
領 域		・地域創生 ・ものづくり オ	
◇主たる授業パートナー [注] ①(年) ②(★)		◇煎餅屋しらはま さん ①(3年) ②()	
学習過程(時数)		主な学習活動	
学 習 過 程	コンセプト (10)	【実社会との出会い：PTA(開校100周年実行委員会)から田小せんべい販売の依頼を受ける】 ◇「せんべいを買って、食べた人がどんな気持ちになって欲しいか」ということを考え、田小せんべいを通して人々の「well-being」という視点をもって情報を収集・整理・分析する。 ◇ゴール意識をもってコンセプトの設定をする。 ◇単元の学習した後、コンセプトが達成できたかを評価する方法を考える。	・PTA役員 ・煎餅屋しらはま
	デザイン (15)	◇コンセプトを達成するために何が必要かを考え、自分の強みを生かせる役割(チーム)を選ぶ。 ◇コンセプトを達成するために何をやるかをチームごとに考え、中間報告会を開き、チームごとのアイデアを共有する。 ◇デザインや販売など専門の方に教えていただいたり、助言をいただいたりしながら、商品、看板やポップ、接客マニュアル、衛生管理等の準備を進める。 ◇専門家や他グループの助言をもとに、自分たちのアイデアを練り直す。	・煎餅屋しらはま ・デザイナー
	クリエイション (10)	◇授業パートナーへプレゼンを行い、結果を踏まえてもう一度アイデアを見直す。 ◇できあがったせんべいのパッケージにシールを貼ったり、おまけを付けたりする。 ◇記念せんべいを販売する。 ◇コンセプトを達成することができたか、自分たちが決めた評価規準をもとに他者からの評価を分析する。	・煎餅屋しらはま ・デザイナー ・PTA役員 ・せせらぎ館
振 り 返 り	観 点	成 果	課 題
	◆児童にかかわること (目標に掲げた資質・能力にふれて)		
	◆授業づくり (学習過程 体験や学習活動 ICT活用) ◆外部連携等 (パートナーや協力者、校内体制等)		

* [注] *①(パートナーとの継続年数)

*②ポータルにつながる申請等で授業支援事務局の連携支援や打合せ同席等を受けた場合(★)

○ 本シートは教育課程の「おおたの未来づくり」の「単元計画シート」に対応する「実践シート単元」です。提出した単元計画に変更がなければ、その部分を転載してください。

○ 学期に一回訪問し授業づくりの進捗状況や授業の様子などをもとに授業の充実にむけ相談をしたいと思います。そのため本シートにご記入いただき 毎回の訪問前までにエリア担当の専門員に送付ください。